

同窓会だより

Vol.4

| 2022.01 | JANUARY

〒063-0002
札幌市西区山の手2条6丁目5-10
TEL. (011) 642-5051
FAX. (011) 614-3478
URL <http://www.shinkyu.ac.jp>

ご挨拶

同窓会会員の皆様方におかれましては、益々ご健勝でご活躍のことと、心からお慶び申し上げます。

また平素より同窓会の運営につきまして、ご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。さて、現在も新型コロナウイルスの影響により全国民が自粛をはじめとする大変厳しい生活が続いております。新たなオミクロン株が増えだし、一層コロナに対する予防対策をしっかりしていかなければならない状況です。

同窓会としては毎年恒例だった学術講演会を今年こそは開催したいと考えておりますが、今後の感染状況によって予想がつかない状況です。

鍼灸学校の学生においてはアルバイトの解雇や雇い止めなど厳しい状況の学生もいました。この状況を踏まえ、我々北海道鍼灸専門学校同窓会から新型コロナウイルスに対する助成金として200万円を下記のいずれかに該当する学生50名に対して給付しました。

- 新型コロナウイルス感染禍により本人の職やアルバイト等の収入に著しい減少がある者。
- 新型コロナウイルス感染禍により本人の属する世帯の収入に著しい減少のある者。
- その他家計急変の事由により、給付を希望する者。(学校長が裁定します)



北海道鍼灸専門学校同窓会
会長 金野 淳平
(夜間部第20期)
金野はり灸整骨院



卒業式 ホテルヤマチ開催 3.14

北海道鍼灸専門学校の笠井正晴理事長、川浪勝弘校長をはじめとする教員の先生方も学生たちのことを考え、一生懸命に日々尽力されているところです。

昨年の入学式はコロナ感染予防のため、母校ではなくヤマチホテルで執り行われましたが、今年の卒業式と入学式は母校で行われることが決まりました。少しではありますが、コロナ前の状況に一歩一歩前に進んでいます。

今後とも皆様のご発展とご活躍に期待しますと共に同窓会活動へのご支援とご協力をお願い申しあげ、新型コロナウイルスによる影響が一日でも早く終息することを願っております。

同窓会役員紹介

今和3年度定期総会にて会計の改選により、治田みのり（昼間部第13期）に代わり工藤緩美（夜間部第42期）が選任されました。今後とも皆様のご発展とご活躍に期待しますと共に同窓会活動へのご支援とご協力をお願い申します。

- ・会長 金野 淳平（夜間部第20期） 金野はり灸整骨院
- ・副会長 松井 孝文（夜間部第23期） 松井鍼灸院
- ・会計 工藤 緩美（夜間部第42期）
- ・総務 京田 剛（夜間部第39期） スポーツ鍼灸はり悟空

北海道鍼灸専門学校同窓会 令和2年度10月～令和3年度9月期 事業報告

令和2年12月17日 会計監査総会
 令和3年 3月 7日 北海道鍼灸専門学校卒業式
 令和3年 4月 2日 北海道鍼灸専門学校入学式

事業計画 (令和3年度10月～令和4年度9月期)
 令和3年12月16日 会計監査総会
 令和4年 3月13日 北海道鍼灸専門学校卒業式
 令和4年 4月 3日 北海道鍼灸専門学校入学式
 令和4年 4月 下旬 役員会 (新年度計画打ち合わせ)

北海道鍼灸専門学校同窓会 資産内訳 令和3年9月30日現在

現 金	67,649		
郵便貯金	3,651,353		
振替口座	0	収入合計	4,019,748
		支出合計	300,746
	3,719,002		3,719,002

以上の通りご報告申し上げます。

同窓会会員向け 鍼灸賠償責任保険制度のお知らせ

卒業後の同窓生支援の一環として、同窓会会員の皆様に向けた鍼灸賠償保険の取り扱いを案内致しております。気胸や折鍼事故など鍼灸業務の遂行中に発生した賠償事故や、施術所内での転倒や別途からの転落など施設設備の不備が原因による賠償事故のほか、日常生活で起こった不慮の賠償事故にも備えた内容です。

- * この鍼灸賠償保険は、北海道では北海道鍼灸専門学校の卒業生（同窓会会員）のみが加入できる商品です。
- * 個人で加入する場合は掛け金が高くなりますが、同窓会を対象とした団体契約保険であることから掛け金も補償内容もお得になっています。
- * 柔道整復師の免許をお持ちの方については、柔道整復業務の補償をオプションで追加することもできます。
- * 保証期間は5月1日から4月末までの1年間で、中途加入も可能です。

卒業後年数が経っていない方、出張施術を専門に行う方などで、鍼灸賠償保険をお探しの先生は、本商品を選択肢の一つとしてご検討ください。

鍼灸師会等に入会されている方は同様の保険に加入している可能性がありますので、事前にご確認ください。お問い合わせは、北海道鍼灸専門学校教員 工藤 までお願いいたします。

各期の同期会活動に対する補助金のお知らせ

卒業後の同窓生支援の一環として同期会活動に対する「活動補助金」を支給致しております。同窓会活動を行われましたら、以下をご参考にお申込み下さい。

申し込み方法： 申し込みの際は、以下の内容をご用意ください。

- ①活動報告書（期名、開催日時、開催場所、出席者名簿）
- ②代表者との連絡方法（代表者氏名、住所、電話番号等）

同期会活動後に、①および②を金野同窓会長へご連絡ください。その後、同窓会長から北海道鍼灸専門学校事務局へ連絡しますので、後日上記①および②を持参し、直接学校事務局で活動費をお受け取り下さい。

補助金額：1万円 ただし、年度内1回限りとさせて頂きます

*重複申請を避けるため、可能な限り代表者には各期代表幹事がなられるか、各期の代表幹事を通して申請される事を推奨いたします。

皆様大過なくお過ごしでしょうか。

北海道鍼灸専門学校 理事長 笠井正晴

繰り返す津波のごとき新型コロナと変異株による未曾有の感染症という外圧により日常生活、学校生活、教育法などで大きな変革や対応を迫られ、はや3年目に入りました。

同窓生の皆様におかれましても感染はされていないでしょうか？ 鍼灸診療や生活面で多大のご苦労をされていらっしゃると拝察申し上げます。

鍼灸師を育成する学びの教育環境にも多大の困難や課題が課せられました。学生の皆さんへは経済的環境や日常生活の困難な中、十分ではありませんが給付金を学校、国、そして同窓会からのご寄付等をもとに他の学校に先駆けて極力援助する体制をとってきております。アルバイトを十分できない状況下ではありますが大半の学生さんは学業を継続して頑張り鍼灸師を目指し学業に精励してくれております。コロナ禍での感染症対策を国、地方自治体の指針にもとづき感染レベルに対応しクラスター発生は起こさずに経過しております。「まん延防止重点措置時」にはweb授業とし、鍼灸実技時のみ登校するなど行い2020年の4月以降休校することなく授業の継続を行うことが出来ました。これも川浪勝弘校長以下教職員一丸となり、ピンチをチャンスにすべく一気に学内のIT化を進め、講義やweb授業などでの教育に対応すべくwifiなどのインターネット環境を整備しPC, i-Pad, スマホをもちいた動画配信や双方向性授業を可能としました。ハード面でも従来の1, 2年生教室を50m²から100m²へと2倍の広さに改築し、3階の講堂も第2実習室として開放しており、ソーシャルディスタンスに配慮した学校となりました。また2021年7—8月には私立専門学校連合群での職域接種を行い学生、家族の皆様の感染防御対策に努めました。

このような対応により、鍼灸学校としてより持続可能な選ばれる学校として存続するよう鋭意努力を行っております。

皆様もこの困難な時に行動自粛、規制を強いられ、孤立感、孤独感に際悩まれた方も多いと思います。インターネットを介した双方向性は可能になっても、触って感じる人の温かさ、その人の発するオーラや心の交流など大切なヒトとヒトのつながり、そして「利他」をもう一度考える機会となるよう心新たに生活する努力をしましょう。

「禍福は糾える縄のごとし」「歴史は繰り返す」人間の生存の戦いは続きます。

「冬來たりなば、春遠からじ」



旧1・2年教室。壁を取り100m²の広さにしました。



ソーシャルディスタンスを配慮し、3階講堂を実技室として使用しています。



笠井正晴理事長が責任者となり、本校・北海道柔道整復専門・西野学園・成徳学園4校と協力して道内の専門学校では早く職域接種を行いました。

教員紹介



2019年4月から入職いたしました塩崎郁哉と申します。

私はスポーツ選手のサポートをしたいという思いから、鍼灸師を志すようになりました。専門学校3年時に鍼灸教員の道があることを知り、そちらにも興味を持ちましたが、免許取得後は治療院に就職し、そこで高校生スポーツの現場に携わることができ、貴重な経験を積むことができました。

その後、教員養成科のある専門学校に入学し、ご縁あって北海道鍼灸専門学校に入職することができました。早いものでもうすぐ4年目を迎えます。

現在は臨床医学各論や国家試験対策の授業を担当しております。入職1年目は、右も左もわからない中、日々の授業を行うことだけで手一杯でした。学生からの質問に対しても満足に応えることができない状況であったと思います。そんな中でも笠井理事長、川浪校長をはじめ多くの先輩教職員の方々に助けていただいたこと、学生の皆さんのが温かく受け入れてくださったお陰で今日に至ります。今年度も3年生が国家試験に全員合格し、心からの笑顔で本校を旅立っていくよう、学生に寄り添い精一杯サポートしていく所存です。

昨今は新型コロナウイルス感染症の影響で、教育現場もめまぐるしく変化を遂げました。本校は早くからWEB授業を取り入れ、学生の学びを止めないよう、試行錯誤を繰り返してまいりましたが、鍼灸を学ぶ学生の皆さんも対応していくために苦慮したことと思います。どんな状況にあっても「礼節と心豊かな人間教育」という教育理念を胸に、今後も訪れるであろう逆境に負けずに、1日1日取り組んで参ります。

最後になりますが、北海道鍼灸専門学校同窓会の皆様、学生の学びに多大なるご支援を賜り誠にありがとうございます。若輩者の私からは大変恐縮ではございますが、今後とも北海道鍼灸専門学校をよろしくお願い申し上げます。

卒業生紹介

人生楽しいほうが良い

山崎千可子さん
夜間部第44期生（2020年卒業）
自律神経専門治療院yosuga -
宮の森店 院長



夜間部44期の山崎千可子です。

この度は同窓会だよりに載せていただきありがとうございます。

同窓生の皆さんの中には、鍼灸師として働いている方も、そうでない方もいらっしゃるでしょう。

私は鍼灸師として、株式会社一倫（社長は本校卒業生の山本倫也）で、縁（よすが）宮の森店の院長として働かせていただいています。でも、入学当初は卒業後は鍼灸師として働くと考えてはいませんでした。元々調剤薬局で薬剤師をしており、個人的に漢方薬の勉強をしていたので東洋医学に興味があり、経穴や経絡の勉強をしたいと言うのが入学の理由でした。48才の時です。

私は、人生約50年、ほぼインプットでした。調剤薬局では医師の処方箋に従って、患者様に薬をお渡しします。自分の考えで薬を調剤するのではありません。漢方薬の勉強はしましたが、実際の仕事でほとんど使っていませんでした。今は、鍼灸師として患者様に向き合い、自分で考え自分で治療しています。やっと今までの人生で蓄積したものをアウトプットしています。私にとって鍼灸治療は自己表現のひとつです。

まさかやるとは思っていなかった事もしています。YouTube動画の発信です。社長から言われ、治療院にいらっしゃる患者様にセルフケア動画をお送りするためにはじめました。これも自己表現のひとつです。

鍼灸師になってから、人生が断然楽しくなりました。色々な事に挑戦し、今まで経験がなかった事をさせてもらっています。鍼灸師であろうが、そうでなかろうが、チャンスがあれば挑戦し、何でも良いから自分を表現する事で思つてもいいなかった未来が開けます。遅すぎることはありません。もし、「人生つまらないな、」と感じているあなたがいるなら何かアウトプットしてみる事がお勧めです。

同窓会事務局より

※住所・氏名等変更になった方や、同窓会報に掲載したい内容などございましたら同窓会事務局までお知らせください。
※同窓会活動に関するご意見・ご感想もお待ちしております。

【北海道鍼灸専門学校同窓会事務局】

〒063-0002 札幌市西区山の手2条6丁目5-10

Tel : 011-642-5051 Fax:011-614-3478

dousoukai@shinkyu.ac.jp